

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービスマーベラス					公表日	令和7年4月25日	
					利用児童数	102	回収数	62
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	56	2	1	3	・人数が多いので、室内でもっとのびのび過ごせるようにしてほしい。 ・PCルームに子どもが結構いるのに職員が誰もいない日があったようだ。 ・野外活動もあるので充分。 ・のびのび活動できていると思う。 ・毎回へとへとになるほど身体をしっかりと動かして帰ってくる。	活動スペースの分割やレイアウトの見直しにより、可能な範囲で利用できる部屋の拡充に努めてまいります。また、PCルームの利用状況を見直し、必要に応じて見守り体制を強化いたします。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	49	1	1	11	・どの先生も子どもに気を配ってくれている。 ・いつの間にか新しい先生が増えていて「誰？」と思うことがある。	新しい職員が加わった際には、できる限り早く保護者の皆さまにご紹介できるよう、「マーベラスだより」等を通じて周知いたします。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	52	5	1	5	・入口前にもっとわかりやすく何のためか表示してもらおうとおかしい。 ・子どもはわかりやすいと言っている。	各部屋の表示については今後、イラストやわかりやすい言葉を使用して掲示するようにいたします。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	59				3		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	61			1	・日々の活動を自身で決められるのは良い。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	60			2			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	60			2			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	54	2		6			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	61			1			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	55	5		2	・日々の活動を自身で決められるのは良い。 ・色々な活動があり子どもが飽きなくて良い。		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	27	7		28	・もっとこういった機会を増やしてほしい。	地域の関係機関とのつながりづくりや情報収集を継続し、可能な形で交流の機会を少しずつでも増やせるよう取り組んでまいります。	
保	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	61	1					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	55	2		5			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	57	2		3	・ペアトレはないと思う。 ・相談支援が利用できるのは安心。	現状ではそのようなプログラムは提供していませんが、ご家庭への支援をより強化するために、今後ペアトレを含めた家族支援プログラムの導入を検討いたします。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	57	4		1	・スタッフと話す機会が少ないので、もう少しあればうれしい。	定期的な個別面談や、電話・メッセージでの連絡を強化することで、保護者の皆さまと利用者の状況をしっかりと共有できるようにいたします。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	58	3		1	・SNS、電話で対応してもらえる。 ・面談では、気になった所やアドバイスを、とても親身になって話し合ってくださいました。		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	60	1		1	・いつも親身になり対応してもらっています。		

護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	50	3	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもでも参加できるイベントが増えるとうれしい。 ・きょうだい児向けのものは開催された覚えがない。 ・茶話会を通して他の保護者の方々と気軽に意見交換などをし、とても有意義な時間になっている。 ・ときどき保護者交流の茶話会は希望者のみあり。きょうだい児向けのものは開催された覚えはない。 ・茶話会が開催されており、保護者同士で交流する機会になっている。 	現在、保護者交流の茶話会を希望者のみで実施している状況ですが、今後は、きょうだい児向けの活動や、利用者が兄弟姉妹と一緒に楽しめるようなイベントを計画します。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	61	1			<ul style="list-style-type: none"> ・先生方よりデイでの様子を知らせてもらい、学校での出来事を伝え、相談にのってもらって子どもの今後につなげている。とても助かっている。 ・何か不安思ったときに相談するとすぐに対応してもらえるので安心できる。 	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	59	1		2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	55	3		4	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNSがあるのだからもっと更新して情報（日々の活動など）を載せてほしい。 	より頻繁に更新し、日々の活動や行事の様子をより多くの保護者の皆さまに共有いたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	58	1		3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	47		1	14	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルはあると思うが、把握できていない。 ・マニュアルについての説明を受けていないのでわからない。 ・子どもに確認したら訓練されているらしい。 	マニュアルの内容について、より明確にご理解いただけるよう、今後、保護者向けにマニュアルの概要や重要事項を周知いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	48		1	13	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練されているかもしれないが、聞いた覚えがない。 ・火災などの場合、避難場所が確保されているか不安。 	避難場所や避難経路については、柳川消防署協力の下、職員と利用者による避難訓練や安全確認を定期的実施しております。今後は、保護者の皆さまにも防災対応の内容を知っていただけるよう案内いたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	52	2	1	7		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	55	2		5	<ul style="list-style-type: none"> ・そういう状況になったことがないのでわからない。 	事故やけがが発生した際には、速やかに保護者の方へご連絡を差し上げるとともに、状況の説明や必要な対応についてお伝えする体制を整えております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	61	1			<ul style="list-style-type: none"> ・安心感を持てるよう、配慮してもらっているが、他利用者との相性により不安を感じることもある。 ・長期休暇に利用しているので久しぶりだと不安が強い。 	個々の関係性やグループ内の相性をできる限り見極めながら、活動内容や配置の工夫、職員による見守りを通じて、より安心できる環境づくりに努めます。また、顔なじみの職員が意識的に声かけをするなど、不安の軽減につながる工夫を行っています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	58	3		1	<ul style="list-style-type: none"> ・外出自体に拒否感があり、通所を渋ることがある。 ・常に行きたがっている。 ・部活動をしていて日数は減ったが楽しみなようで、休みの日に通っている。 ・小学生と一緒にいると気持ちが悪くなる。 ・学校以外でしか会えないお友達と一緒にいるのも嬉しいようだ。 	活動の時間帯やグループ分けを調整するなど、環境面での配慮を強化してまいります。また、必要に応じて個別対応や静かな空間への誘導なども行い、安心して通所いただけるよう努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	62				<ul style="list-style-type: none"> ・不満なし。 ・利用した際はとても楽しかったと言っている。 ・大満足。いつもありがとうございます。 ・とてもお世話になっており、とてもありがたく感じている。 	